

●市の除雪作業について

Q.

1月4日の早朝出勤7時の状況です。強烈に固い重たい雪を除雪車が駐車場前に落としていきました。この雪を除去するのにどれだけの労力が必要だったか。この時は、かなりの雪でしたので苦情を申し立てることはしませんでした。しかし、本日、1月19日、夜7時前、さほどの積雪でもないのに駐車場前に車が入れない雪が落とされており、固いショベルでも簡単に崩せない状況でした。周辺に車を止めることもできず、交通の妨げになりながらも固い重い雪を崩し、なんとか入庫することができました。自車が接触しましたので車の破損も考えられます。除雪車には伴奏車もあることですので、伴奏車には住民目線での対応も考えていただきたい、きめ細かな対応していただきたいとお願いしたいです。

新発田市役所は、市民にメールアドレスを任意でも入力させるのに、市のメールアドレスはどこにも記載されていないのは、上から目線ですか？写真を送るのにどうしようかと迷いました。

(令和3年1月受付)

A.

市の除雪作業により、ご難儀をおかけしましたことについて、お詫びします。

お手紙にある「雪も降らないときに除雪車が来て、雪の塊を置いていく」との状況は、圧雪剥ぎ取りや拡幅作業と認識しています。作業の際は、できる限り気を配るよう指導してきましたが、行き届かなかった点につきまして、大変心苦しく思っています。年末から降り続いた雪は市街地でも100センチメートルを超える積雪となり、過去に例を見ない記録的な大雪となりました。市街地では排雪する場所が限られていることから、除雪作業で雪の塊が残されてしまうことは避け難い状況であったことも、ご理解いただきたくお願いします。克雪は雪国に住む私たちの宿命であります。改めて住民目線での対応を心掛けるよう、担当課並びに除雪事業者へ指示いたします。

なお、市では「市長への手紙」をお寄せいただくにあたり、暗号化通信ができ、市のメールアドレスを入力することなくご意見を受け付けることのできる専用フォームを用意しております。差出人の方のメールアドレスを入力いただくのは、回答をお送りする際などの連絡先であることをご理解いただきたいと存じます。

(令和3年2月3日回答)

※上記の回答内容はすべて回答日時点のものであり、現在とは異なる場合があります。